

全国小学校キャリア教育研究協議会通信

2018.7.4 vol.5

【1】ご挨拶 全国小学校キャリア教育研究協議会

平成30年度が始まり、2か月が過ぎました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。毎日忙しいけれど、1年を振り返ってみると、6月はまだ何かをできる時ではな買ったかなと思いつくときがあります。今こそ、1年を見直し、自分自身の、自分の学校の取組を大きく歩み出したいものです。そんな思いを持ちながら、ふと、校庭に目を向けると1年生が朝顔を育てています。朝顔に水をやる1年生の男の子の写真を表紙にした冊子が平成20年、京都市立のすべての小中学校に配布されました。それは京都市のキャリア教育スタンダードが述べられた冊子でした。でも、その表紙の写真の意味に気づいた人は少なかったのです。その子の背中にはランドセルがありました。生活科で育てている朝顔。生活科の時間にクラスそろって水やりをしに来たわけではありません。その子は毎朝、登校したらすぐに朝顔のところに行き、自分から水をあげていたのです。教室に行くよりも、運動場へ急いで遊びに行くよりも、自分の朝顔が気に入り教室に行く前に自分から足を運んでいたのです。

新学習指導要領総則第4 児童の発達への支援 1 児童の発達を支える指導の充実の(3)に「児童が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要としてつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること」と述べられています。小学校指導要領に初めて「キャリア教育」という言葉を明確に挙げ、その重要性が強調されたのです。そして、求められる資質・能力の(3)に「学びに向かう力、人間性等を涵養すること」が挙げられています。この新学習指導要領を読みながら、私の脳裏をよぎったのが、私がシャッターを切った朝顔の少年だったのです。

新学習指導要領に明記され、日本中の小学校でできるだけ早い時期からの取組が望まれているキャリア教育です。今こそ、私たち教師に子どものキャリアを確かに見取る評価力と、学びに向かう力、人間性等を涵養する指導力が必要です。しかし、実際何をどのように始めていいのかわからない、日々どのような取組をしていけばいいのかわからない、わたしでもできるのかなど、なかなか具体化されにくく、わからないことが多いのも事実です。小学校にはまだまだなじみがなかったり、「キャリア」という言葉に誤解を招いたりすることもあります。そんな中わたしたちがますます力を発揮し、全国のキャリア教育の推進に少しでも寄与していきたいと思えます。

さあ、つながりましょう、今こそ！子どもたちの未来のために！

今年の12月6日、7日には第1回全国小学校キャリア教育研究協議会京都大会（第4回全国キャリア教育京都大会）を開催します。第1回大会という記念すべき大会を有意義なものにするために、京都のメンバー始め他府県の役員の方々とも協力して準備を進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

【2】講演会・研究大会案内

- 講演会「学び続ける教員へのメッセージ」筑波大学教授 藤田晃之先生

日時 6月23日(土) 10時～12時

場所 京都教育大学 F16講義室

テーマ 小中一貫教育のよさを生かしたキャリア教育のあり方
～新学習指導要領に焦点を当てて～

詳細・申し込み等

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/Cece/2018/05/keep-learning-1.html>

- 「第67回 進路指導・キャリア教育研究協議全国大会」

日時 7月26日・27日

場所 東京 国立オリンピック記念青少年総合センター

主題 新学習指導要領に向けた進路指導・キャリア教育の一層の推進を目指して

詳細・申し込み等

<http://shinro.sakura.ne.jp/>

※京都からの提案 第7分科会 小学校におけるキャリア探究・協働活動

地域の人とのつながりを通して自分の夢と希望をふくらませる

～町衆のこころを伝承する子の育成を目指して～

京都府京都市立錦林小学校教諭小糸徹志

【3】第1回全国小学校キャリア教育研究協議会京都大会案内

(第4回全国キャリア教育研究 京都大会)

主催 全国小学校キャリア教育研究協議会

京都市小学校生き方探究・キャリア教育研究会

京都市中学校生き方探究教育(キャリア教育)研究会

京都大会の1次案内が全国小学校キャリア教育研究協議会ホームページおよび、京都市小学校生き方探究・キャリア教育研究会ホームページにアップされています。

12月6日・7日はぜひ、京都へお越しください。12月6日の夜に会員やメール通信読者の交流会も予定しています。是非ご参加ください。

全国協議会HP <http://www.schoolcareer-ed.jp/>

京都研究会HP <https://portal.kyotocity.ed.jp/taxonomy/term/85>

【4】実践発表大募集！！

全国様々な地域や学校で取り組まれているキャリア教育の実践を発表してみませんか？12月6日・7日に行われる全国大会で分科会やシンポジウムが行われます。そこで皆様方の実践をぜひご発表ください。

分科会テーマ例

- ・キャリア教育を核として取り組むカリキュラムマネジメント
- ・社会に開かれた教育課程を実践する総合的な学習の時間の取組
- ・小中をつなぐキャリア教育の基礎的・汎用的能力
- ・教科学習で取り組むキャリア教育
- ・キャリアパスポートを活用して進めるキャリア教育 など

発表者になられた方は、京都大会への参加費・交通費を大会事務局が負担いたします。ぜひ京都大会事務局までご連絡ください。このメールに返信いただければ結構です。

また、紙上、Eメール通信での発表を希望される方も是非ご連絡ください。

【5】キャリア教育実践校紹介

愛知県知多市立佐布里小学校

佐布里小学校は、「梅と米の佐布里小」を合言葉に、特産の佐布里梅と地域の方と作る米を生かした教育活動を展開し、地域を誇りに思う子どもたちを育成しております。平成28年に文部科学省より起業体験推進事業研究委嘱、平成29年に愛知県よりキャリアスクールプロジェクト研究委嘱を受けられています。その活動の一つが「そうりっ子カンパニー」の取組です。「そうりっ子カンパニー」は佐布里の梅と米をPRする会社グループです。「SURUM（エスユーアールユーエム）」と「梅・米ファイブ（うめこめファイブ）」の2つの会社が活動しています。

2017年12月10日に京都大学で開かれたユースエンタプライズトレードフェア2017に出店され、見事京都府知事賞（最優秀）を獲得された学校です。売られている商品も素晴らしかったのですが、何よりも素晴らしかったのが、子どもたち一人一人のプレゼン能力です。自分たちの商品のことを熟知し、とても熱心に説明して、その温かさからお客さんを巻き込んでいきました。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.souri-s.sakura.ne.jp/>

【6】全国小学校キャリア教育研究協議会登録のお願い

貴都道府県、市町村でキャリア教育に取り組んでおられる小学校の研究会、小学校がありましたら、ぜひ仲間になってください。まだ、研究会組織がない場合は、学校単位、個人で申し込んでいただいても結構です。全国の様々な地域でキャリア教育に取り組んでおられる団体や個人をつなぎ、それぞれの地域の情報、取組の交流や全国大

会を開催し、取組の発表の機会を提供します。また、全国大会の開催を希望される地域がありましたらバックアップしたいと考えています。

予定される主な活動内容

- E メール等による情報交流を行います
- 全国研究会ホームページを立ち上げ、情報を発信します
- 全国大会を開催し、研究会員が集える機会を設けます
- 全国大会で各地域の研究発表の場を提供します
- 全国大会を各地で開催し、キャリア教育の普及に寄与します
- その他、必要であれば研修会等で京都や東京の取組の報告を行います

登録用紙

<https://portal.kyotocity.ed.jp/cmis/browser?id=workspace://SpacesStore/aae42833-53fb-48bc-995f-53e016bc1e56>

新しくできた全国小学校キャリア教育研究協議会のホームページからも取り出せます

全国組織HP <http://www.schoolcareer-ed.jp/>

【7】掲載のお知らせ

公益財団法人日本進路指導協会の機関誌「進路指導」2018年夏号に昨年2017年12月1日に発足した全国小学校キャリア教育研究協議会の発足を記念したご挨拶と京都の研究会の歩みや様子が掲載されています。また、「Q&A」のコーナーでは、小学校のキャリア教育について本研究会副会長の東京都世田谷区立尾山台小学校校長渡部理枝先生が「キャリア教育って何？キャリア教育の必要性和意義」についてわかりやすくまとめられています。是非ご覧ください。

【8】御協力お願い

今回、研究大会の案内や実践校紹介を掲載いたしました。今後、キャリア教育に取り組んでおられる学校の紹介やお寄せいただいた記事の掲載等を行っていきたいと思っています。どしどし情報をお寄せください。また、こちらからもご依頼させていただくこともあると思いますので、お忙しいとは思いますが、ご協力お願いします。

発行：全国小学校キャリア教育研究協議会

編集：林 久徳（京都市小学校生き方探究・キャリア教育研究会会長）

研究会URL：<https://portal.kyotocity.ed.jp/taxonomy/term/85>

事務局：京都市立静原小学校

住所：〒601-1121 京都市左京区静市静原町1125-1

連絡先：[TEL:075-741-2075](tel:075-741-2075) FAX:075-741-2094

全国協議会HP <http://www.schoolcareer-ed.jp/>

京都市研究会HP <https://portal.kyotocity.ed.jp/taxonomy/term/85>
静原小HP <http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=106702>